

ものづくり体験による地域産業の理解

城西短期大学 田渕ゼミ (1年)

(春学期)

◆田渕ゼミの活動方針

学生が主体的に活動内容を提案し、活動計画を立てる
☞坂戸キャンパス周辺地域のものづくり体験

短大の
ディ・ロモ・リソー

前に踏み出す力 $\nearrow \nearrow \nearrow$
(主体性、働きかけ力、実行力)
協力する力 $\nearrow \nearrow$
(発信力、傾聴力)



伝統工芸

活動1. 地域のものづくり産業を知る！ 越生うちわ「しまの」さんでうちわ作り体験

越生うちわって何！？

【歴史】

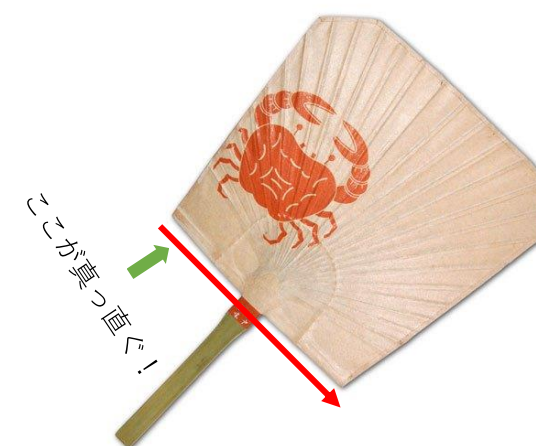
- ・明治時代末期には、年間**240万本**のうちわを生産
- ・全盛期にはうちわ工房が**50軒**あったが、
- ・現在はうちわ工房「しまの」さんのみ（現店主の島野さんは5代目）

【特徴】

- ・肩骨が横一文字（別名「一文字団扇」）
- ・丈夫さ（うなぎ屋や焼鳥屋で使われる）

【材料】

- ・越生周辺で取れる真竹
- ・越生梅林の梅枝で染めた紙紐
- ・小川和紙



画像：ものづくり発信サイト「鼠屋ちゅう吉」より



越生駅(東口)より徒歩約7分
うちわづくり体験：1,000円(税込)

地域密着型
地場産業

作り方

(2～3年)

竹の切出し ➡ 竹を割く ➡ 乾燥 ➡ 紙紐の編み込み ➡ デザイン決め ➡ 貼り付け ➡ へり付け ➡ 乾燥 ➡ 完成

体験できる工程

みんなの感想

初めてだったので苦戦しましたが、**職人の方がサポート**してくださったので楽しくできました。

昔ながらのお店に行きうちわを最初から作ることができて楽しかったです。私たちは紙や和紙などを材料としてうちわをデザインしましたが、職人さんはうちわの上から絵を書いていたり、すごい模様などあって**職人さんは凄い**と思いました。

初めて作ったのですが楽しかったです。**地域の名産**にも触れられて良かったです。

うちわづくりの体験をしたのが初めてで、うまく作れるか不安でしたが、**師匠**の話をよく聞き、楽しく活動することができました！今後機会があればまた参加したいと思います。



地域連携活動発表会

2024

現代アート

活動2.地域のものづくり産業を知る！ 川越ガラス工房「blue moon」さんで箸置き作り体験



ガラス工房「blue moon」って？

2007年オープン of ガラス細工専門店

築200年超の建物と現代アートの新旧融合をテーマに作品を制作

※同敷地内に、老舗の「小江戸鏡山酒造」や「松本醤油商店」
→新旧

ガラス細工の各種体験が可能

ワークショップ

- ・吹きガラス体験———¥4,950
- ・一輪挿し体験———¥3,000
- ・フォトフレーム体験———¥1,800
- ・ペンダント・帯留め体験———¥1,600
- ・箸置き体験———¥1,100

これを
体験！

早い人は5分で終了！

作り方

店主の説明をよく聞く → デザイン決め → 台座のガラスに
ガラスの欠片を置く → のり付け → 後日、店主が
電気窯で焼き付け



みんなの感想

難しいだろうと思っていた
のですが、土台に飾りつけ
をするだけだったので簡単
で良かったです。

自分で箸置きは作ったことはなく
貴重な体験ができました。店主の
方からの話は経営することの大
変さが伺えました。

箸置きを作る機会というのが今まで
に無く、初めての体験でしたが、自
分の思いついたデザインで作成でき、
とても満足でした！

初めてガラス細工に触れたので
すが、良かったです。普段は聞け
ない観光地特有の問題なども知
って考えさせられました。

はし置きだけだったけど、細かい
作業を求められたので、難しいも
のはもっと細かい作業なんだな
と思いました。

店主のお話

観光地ということもあり、大きな企業が小江戸に参入すると街が一見華やかになったように見えるが、稼ぎが別の場所にある本社などに吸い取られてしまい、街はそれほど潤わない。表通りなどは店舗の賃料が非常に高く、それを捻出するだけで精一杯の店も多い。

田渕ゼミクイズ

Q：田渕ゼミは何人？



A：9人（男6人・女3人）

Q：ゼミの活動はいつ？



A：金曜1限（09:15～11:00）

Q：編入を考えているのは何人？



A：3.5人（1人悩み中）

Q：絵が好きなのは何人？



A：4人（モアイを書けます）

Q：一番遠い地元はどこ？



A：福島県いわき市



地域連携活動発表会

2024